

がん検診受診率向上に向けた民間企業等とのパートナーシップ事業

490万円

県内企業等におけるがん検診の実態を把握するとともに、従業員のがん検診受診率向上をめざす民間企業等に対して、がん検診やがんに関する正しい知識の普及啓発に役立つ資料の提供など、様々な取組で企業等を支援します。

さらに、三重とことわか県民健康会議等でこれらの取組を横展開することにより、企業等におけるがん検診の普及啓発を図ります。

パートナーシップ企業

- ・がん検診受診促進に向けた啓発
- ・がんに関する正しい知識の普及

連携

三重県

- ・企業等におけるがん検診の実態把握
- ・周知啓発用資材・理解促進資料の提供

好事例の横展開

三重とことわか県民健康会議

とことわか健康会員

企業等における がん検診の普及啓発

期待される効果

企業等と連携して、がん検診受診促進に向けた啓発や、がんに関する正しい知識の普及を行うことにより、企業等におけるがん検診に関する理解が深まります。

取組内容

(1) 企業等におけるがん検診の実態把握

県内の企業等で実施される検診における取組状況の調査を行います。

(2) パートナーシップ企業の募集

がん検診の周知啓発等に協力いただける企業等の募集を行います。

(3) 企業等への取組支援

がん検診に関する資料等を提供し、企業等における普及啓発を支援します。

(4) 企業内における周知等

企業等において、がん検診やがんに関する正しい知識の普及啓発を行います。

(5) 取組事例の紹介

三重とことわか県民健康会議等で取組事例の横展開を図り、企業等におけるがん検診の普及啓発を図ります。

Let's Think 消費生活！ 事業 ～Smart な消費者になろう～

998万円

令和4年4月から、成年年齢が「18歳」になります！！

自分の意思で契約できる一方、若者を狙った消費者被害の拡大が懸念されます。高校生や大学生の皆さんのが主体となり、同年代の若者に動画やトークセッションによる消費者啓発を行うなど、消費生活について考えます。

【若者が主体の取組】

- ①啓発劇の動画配信



【若者が主体の取組】

- ②大学生等によるトークセッション



【学校との連携】

- ③高校への専門家派遣



【キャラクターの活用】

- ④大学での学食トレイによる啓発



期待される効果

様々な手法で若者に啓発することで、契約の基礎知識や悪質商法の手口を知ることができ、消費者被害を未然に防止することができます。また、高校生や大学生が、ピアソーターとして同年代の若者に啓発することで、消費者トラブルを身近なものと感じてもらうことができ、若者への啓発効果が期待できます。

取組内容

- ①高校生が演じる啓発劇を動画にし、若者がよく利用するソーシャルメディア（YouTube）に配信することで、同年代の若者やその保護者への啓発を行います。
- ②ラジオ番組で、大学生と弁護士・消費生活相談員等が、消費者トラブルについてトークセッションを行うことで、同年代の若者やその保護者に啓発を行います。
- ③法律の専門家である弁護士・司法書士を高校に派遣し、契約の基礎知識や悪質商法の手口、その対処法についての講義やグループワークを行います。教員にも参加してもらうことで、教材開発や授業の進め方など、学校における消費者教育を支援します。
- ④県内の大学の学食トレイに、三重県消費生活センターのキャラクターを活用した啓発シールを貼り、食堂を利用する大学生に啓発を行います。

子どもたちのインターネット トラブル防止事業

1,000万円

スマートフォンによるインターネット利用が低年齢化しており、子どもたちがSNSに起因したトラブルやいじめに巻き込まれる危険が増えています。そこで、大学生等が中心となってSNSパトロールやネットの適正利用についての啓発・講座開催等に取り組みます。



期待される効果

- 専用のアプリを活用して、大学生等がSNSパトロールを行うことで、心配な書き込みやトラブル等を把握し、より早期に対応することができます。
- 子どもたちと年齢・感性の近い大学生等が中心となって事業に取り組むことで、子どもたちがネット利用の諸課題を身近なこととして受け入れができるとともに、子どもたちの利用実態に即した対策を講じることができます。
- 教員を志す大学生が講師を務めることにより、教員になることへのモチベーションにつながるとともに、ネットの適正利用に詳しい教員の増加につながります。

取組内容

- SNSの内容を、スクリーンショットで画像として保存し、その画像をすぐに安全なクラウド上へ投稿できるアプリを作成します。さらに、大学生がSNSパトロールを実施し、問題が疑われる案件を発見した場合、このアプリを利用し、県教育委員会へ連絡します。県教育委員会はその内容を確認し、必要に応じて、学校や専門家と連携して対応します。
- 大学生と高校生が意見交換する場を設け、ネット利用における自らや周囲の人の経験を発表し、危険性や適切な利用についてまとめるとともに、その結果やネットトラブルに関する相談窓口等を記載したリーフレットを作成し、高校生、中学生、小学生、保護者に発信します。
- 県内の教育学部に通う大学生が、上記の意見交換会や県教育委員会が実施する研修会へ参加することで見識を高め、県内の小中学校等に出向き、ネットの適切な利用について講座を行います。
- 情報発信や研修会等を通じて、アプリの周知を行います。

#SNSを活用したみえの魅力満載 食材発信事業

999万円

InstagramやLINE等を活用して、三重県産食材を使用した料理コンテストを開催し、県産食材の魅力、ストーリー、利活用方法等を県内外に情報発信します。また、YouTube等動画配信サービスを活用して、調理方法や食材情報を動画配信し、県産食材の認知度向上や新たなメニュー化など利活用の可能性を広げることで、世界で選ばれる三重県産農林水産品をめざします。



期待される効果

県民が情報発信サポータとなり、自発的に県産食材情報を発信できるプラットフォームの形成に加え、これまで埋もれていた県産食材に対する情報や調理方法が注目され、拡散されることから、県産食材の認知度の向上や、飲食店の新たなメニュー化につながるなど、県産食材の活用促進が期待されます。

取組内容

●県産食材を使用した料理コンテスト

県産食材を使用した料理写真等のInstagram、LINE等への投稿や料理コンテストを通じて県産食材の新たな活用方法や産地ならではの情報などを発信するとともに、優秀作品については、レストラン等でメニュー化し、県産食材の魅力を訴求します。

●YouTube等を活用した情報発信

コンテストで選ばれた優秀作品については、料理メニューや調理過程などメニュー開発の経緯も含めて動画配信し、世界に選ばれるみえの農林水産品をめざします。

テーマ：6 若者が三重で「暮らし（続け）たい」という思いを持ち、地域で活躍するための方策

みんなで！

みん・聞くキャラバン事業

聞く+つながる=生み出す

899万円

「若者が活躍できる三重・暮らし続けたい三重」をテーマに当事者である若者を中心にリアルな声を集めると同時に、各地で魅力ある地域づくりを実践している方々につなげる場を、県内5地域+東京で開催します。また、その様子をSNSで発信するとともに、いただいたアイデアを最終報告会で共有し、新たな地域活動につなげていきます。

～キャラバンで集めた若者の
リアルな声を地域活動に～



「あなた」が
暮らし続けたい
三重とは？

期待される効果

若者の「リアルなニーズ」を聞くとともに、数多くの「おもしろいアイデア」を集めることができます。また、既に「魅力ある地域づくりの活動」をしている方々につなげることで、「さらにおもしろい活動」に発展する可能性が生まれます。

取組内容

●県内5地域+東京での「みん・聞くキャラバン」

県内5地域で「若者が活躍できる三重・暮らし続けたい三重」をテーマに、SDGsの17のゴールを切り口とし「アイデアを集める・意見を聞く会」を開催します。東京の三重テラスでも開催し、三重県内で最終報告会を行います。地域活動から世界のゴールを目指すムーブメントを三重から起こします。

●広報

インパクトある告知・チラシで事業への期待感を高めます。また、開催期間中は、SNS等を活用して開催状況をシェアします。単発のイベントにはない事業の継続性やアイディアの積み上げをはかり、参加者同士が当事者意識を持って、「みん・聞くキャラバン」の行方に注目できるよう、継続的な広報を行います。

三重のアスリート～強さの秘密～ トークリレー事業

949万円

スポーツを通じて三重県の魅力を発信するため、東京2020オリンピック・パラリンピック終了後、東京・三重テラスにおいて、三重県ゆかりの有名アスリートらが、強いアスリートを生み出した三重県独自の食や文化など「三重の魅力」を語るトーキングイベントをリレー形式で繰り広げ、全国へ情報発信します。



期待される効果

スポーツをテーマにしてこれまで三重県に関心がなかった方にもアプローチし、三重県ゆかりの有名アスリートが三重の魅力を発信します。また、翌年度開催する三重とこわか国体・三重とこわか大会の機運の盛り上げにつなげます。

取組内容

- 東京2020大会終了後、三重テラスにおいて、東京2020大会出場選手や三重県ゆかりの有名アスリートらが、「三重の選手の強さの秘密」と「三重の魅力」をトーキングイベントをリレー形式で数日間にわたり開催します。
- マラソン・レスリング・バトミントン・バレーボールなど、三重県が輩出したオリンピック出場者が、強いアスリートを生み出した三重県独自の食や文化・自然などにも注目しながら、普段聞けないストーリーを語り継ぎます。
- 実施にあたっては、テレビ・ラジオ、雑誌、Webなどメディアへも積極的にアピールし、全国へ広く発信します。

住民参加型維持管理推進事業

880万円

県が管理する道路、河川、海岸、公園において、地域住民の皆さんのが参加・協力して実施いただいている公共土木施設の維持管理の取組を更に広げていくために、事業に携わっていただいている団体にこれまでの活動に対する感謝状を贈呈し、活動の継続をお願いします。また、様々な団体に新たに参加いただけるよう、活動実績や住民参加の維持管理に関する制度等を幅広くPRするとともに、各団体の取組状況等を共有することで団体間の有機的な連携を育むことにより、より多くの県民の皆さんに参加いただける事業をめざします。



道路・河川・海岸・公園美化ボランティア

- ・草刈り、清掃、花植え等
- ・活動物品支給
- ・保険（県一括加入）

ふれあいの道事業

- ・草刈り、清掃、花植え等（年3回以上）
- ・活動物品支給
- ・保険（県一括加入）



住民参加の維持管理



草刈りの自治会委託

- ・草刈り（年1～2回）
- ・1,000m²以上（特例 道路100m²、河川・公園500m²以上）
- ・委託料の支払い

フラワーオアシス推進事業

- ・河川の高水敷での花木の植栽、種子蒔き
- ・苗、種子、肥料の提供



期待される効果

地域住民の皆さんのが、日常生活に身近な道路、河川、海岸、公園として、その維持管理に積極的にご参加いただくことにより、多くの人々が適正に管理された公共土木施設を安全・安心にご利用いただける環境を享受し、「わが町の公共土木施設」として大切に思い、多くの人々の参加・協力により、より一層、住民参加による維持管理の取組が進むような県民風土が醸成されることを期待し、当事業の取組を進めていきます。

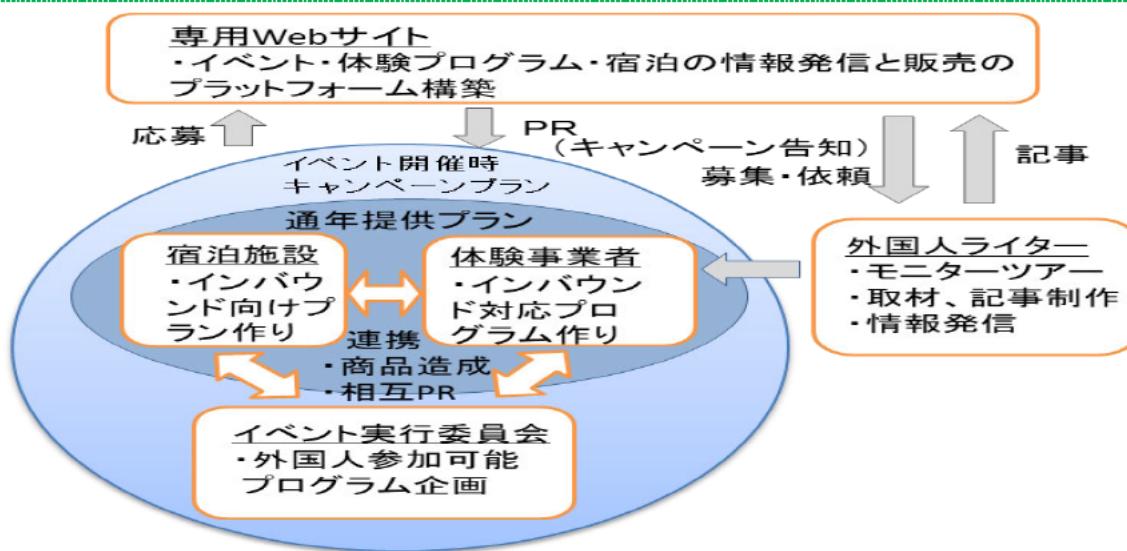
取組内容

- 住民参加の維持管理に一定期間参画頂いた団体に感謝状を授与する。
- これまでの活動事例や住民参加に関する制度等を取りまとめたPR用資料、チラシ、ポスター、リーフレット等の配布物を作成し、説明会等を通じて継続的な参画をお願いする。更なる参画団体の確保のため、市町を中心に、学校関係者、企業等各種団体へのPR活動を実施する。
- 維持管理を担う団体や位置等をHP上に掲載するマップ等を作成し、各団体が維持管理の情報やノウハウを共有し、有機的なネットワークの形成を促進する。また、団体の作業意欲向上や他の道路管理者へのアピールのため、現地に維持管理実施団体名等を明示した看板を設置する。
- 当事業の円滑な推進や新たな住民参加の維持管理等を検討するため、必要となる業務委託を行う。

Mie One More Stay 推進事業

1,000万円

県内各地で開催される祭りや花火大会、スポーツ大会など大小さまざまなイベントと、地域の資源を活かした体験プログラムや宿泊プランを組み合わせることで、外国人観光客が、より多く、より長く三重県を訪れてくれるように、地域の関係者が連携・協力して取り組みます。



期待される効果

地域のイベントに外国人が参加できる企画を用意することでイベントを目的に三重県を訪れる旅行者の増加が図られるとともに、イベント前後の宿泊や体験プログラムをセットにして提案することで滞在の長期化が期待できます。

また外国人にとっては、地域のイベントに参加し地域の住民との触れ合いが体験できる貴重な機会となり、来県者のファン化、リピーター化、口コミによる情報拡散が期待されます。一方、地域にとっては、外部からの交流人口が増加し地域が活性化するとともに、祭りの担い手不足などの課題解決につながることも期待されます。

取組内容

- 地域が中心となって、宿泊と体験プログラムを組み合わせた魅力的なプランを取りまとめ、地域の祭りや花火大会、スポーツ大会などのイベント開催時には、外国人も参加できる企画を用意するとともにイベント前後の宿泊につなげるキャンペーンを実施します。
- 商品化されたプランの広報及び販売を行うためのプラットフォームとして専用Webサイトを構築します。
- 地域が取りまとめたプランを公募し、外国人ライターによるモニターツアー、取材記事制作、SNSでの発信などを行うとともに、取材記事等を活用した広告や当該イベントの広報Webページを通じたPRを行い、専用Webサイトへの誘導を図ります。